

第8回 昭和の森親子田んぼ教室

親子田んぼ教室 田植え編

佐野由輝（大網白里市）

日 時：2015年5月16日（土）9:30～12:00 天気：小雨

場 所：昭和の森 蟻田

参加者：9家族（大人9人、子ども10人）

担当指導員：川北、後藤、小林、佐野、花島、山下、山田

協力者：西川（ビオトープの会）

小雨が降る中での田んぼ教室となりましたが、申し込みのあったほとんどの家族が参加し、泥だらけになりながら、楽しく田植え作業を行いました。中には、3年連続参加の家族や2年連続参加の家族もいて、子どもたちに人気のある企画であることを改めて実感しました。

ビオトープの会の西川さんから苗の植え方の説明を受けた後、3つの班に分かれ、それぞれ1列に並び、ひもの印にそって、苗を植えていきました。最初は、泥に足をとられ、思うように体が動かず、「うわー！」「ぎゃー！」と悲鳴をあげながら、お父さんやお母さんに支えられながら、引っ張られながら、少しづつ移動していました。

それでも、少しづつこつを覚えてきたのか、手際よく上手に苗を植えることができるようになっていきました。雨がしとしと降る中、雨と汗でびしょびしょになりながら、子どもも大人も黙々と苗を植え続け、ついに3枚の田んぼの田植えが完了しました。自分たちの手で植えた田んぼを眺めるのは気持ちが良いですね。悪天候の中だったので、生き物の観察はじっくりとはできませんでしたが、おたまじやくしやザリガニを見つけ大喜びしている子どももいました。

親子田んぼ教室は、この後、草取りと稲刈りを企画しています。ちっちゃな苗が、すくすくと成長し、たくさんの稲穂を実らせてくれることを期待しています。そして、ホタルをはじめ、たくさんの生き物たちが集まる多様性の高い田んぼにしていきたいですね。

